

402) オシッコ

小生はオシッコがとても近い。糖尿のケがあって、しょっちゅう水を飲むせいかも知れないが、これは今に始まったことではなく、子供の頃からのことである。大学の時など、90分授業の間に2回もトイレに行ったと、今でも語り草になっているほどである。で、あちこちの盛り場には常連のトイレがあるのだが、先日も会社の帰りにトイレに行きたくなって、上野の駅で地下鉄を降りると、すぐにトイレに行った。このトイレは実は毎朝、快速列車が上野駅に着くと、地下鉄に乗り換える前に通っているトイレで、常連トイレの一つなのだが、帰りに利用するのは初めてのことだった。このトイレで考え事をしながら、気持ち良く放尿していたら、つい家路に着いていることをすっかり忘れて、いつもの朝のように地下鉄の駅の方へ歩きだしていた。今来た改札口を再び抜けて、地下鉄に乗っていたのである。扉がしまったとき、はたと我に返って、あっそうだオレは会社に行くのではなくて、家に帰るのだと思ったときはすでに遅く、電車は会社の方へと走り出していたのである。人間はこうやってボケて行くのかと、ちょいとうら寂しくなった次第であります。この時は断じて考え事をしていたのであります。